



## 平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年5月10日

上場会社名 サクセスホールディングス株式会社 上場取引所 東・大  
 コード番号 6065 URL <http://www.success-holdings.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴野 豪男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野口 洋 TEL 0466 (55) 5110  
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	1,989	20.1	147	3.3	137	△0.2	78	8.7
24年12月期第1四半期	1,655	—	142	—	137	—	72	—

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 78百万円 (8.9%) 24年12月期第1四半期 72百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	15.01	—
24年12月期第1四半期	15.56	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 当社は、平成25年1月1日付で1株につき3株の株式分割を行っております。なお、平成24年12月期の1株当たり四半期純利益は当該株式分割が平成24年12月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第1四半期	4,235	1,474	34.8	281.29
24年12月期	4,894	1,395	28.5	266.24

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 1,474百万円 24年12月期 1,395百万円

(注) 当社は、平成25年1月1日付で1株につき3株の株式分割を行っております。なお、平成24年12月期の1株当たり純資産は当該株式分割が平成24年12月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	15.00	—	10.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,397	15.9	532	28.9	700	6.1	370	5.0	70.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |   |   |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : | 無 |
| ④ 修正再表示              | : | 無 |

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期1Q	5,241,000株	24年12月期	5,241,000株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	一株	24年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期1Q	5,241,000株	24年12月期1Q	4,650,000株

(注) 当社は、平成24年3月30日付で株式1株につき500株、平成25年1月1日付で1株につき3株の株式分割を行っております。平成24年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数（自己株式を含む）及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月の政権交代以降、景気回復の期待感から円安・株高が進行し、改善の兆しが見えてきました。

保育業界におきましては、都市部を中心に多くの待機児童が生じており、依然として保育の需要が高い状況にあります。また、経済成長には女性の社会進出拡大が重要であることから、今後も保育の需要が高まることが予想されます。このため、政府は早期に待機児童問題を解消すべく、保育所設置の促進や支援拡大などのさまざまな対策を検討しております。

このような環境の中、当社グループでは、一人でも多くの保護者の方に保育サービスを提供すべく、新規施設の開設をすすめてまいりました。

具体的には、当第1四半期連結累計期間において、以下の保育施設を新たに開設いたしました。

(受託保育事業)

- ・病院内保育施設 合計2件
  - 東京都杉並区 1件
  - 千葉県市原市 1件

また、当第1四半期連結累計期間において、以下の保育施設の開設準備が完了し、いずれも平成25年4月1日より運営を開始しております。

(受託保育事業) 合計12件

- ・病院内保育施設 合計6件
  - 東京都 1件
  - 神奈川県 3件
  - 福井県 1件
  - 兵庫県 1件
- ・大学内の保育施設 合計5件
  - 東京都 3件
  - 千葉県 1件
  - 愛知県 1件
- ・グループ実施型家庭保育室 合計1件
  - 愛知県 1件

(公的保育事業) 合計8件

- ・認可保育園 合計5件
  - にじいろ保育園自由が丘
  - にじいろ保育園新桜台
  - にじいろ保育園洋光台
  - にじいろ保育園新杉田
  - にじいろ保育園上星川
- ・学童クラブ等 合計3件
  - 東京都中野区立新井学童クラブ
  - 東京都板橋区立桜川小学校あいキッズ
  - 東京都板橋区立桜川小学校あいキッズ学童クラブ

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,989,030千円（前年同四半期比20.1%増）と前年同四半期比で増加したものの、4月より運営が開始となる保育施設の開園準備費用等により、営業利益は147,093千円（同3.3%増）、経常利益は137,468千円（同0.2%減）、四半期純利益は78,688千円（同8.7%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(受託保育事業)

売上高は868,365千円（前年同四半期比2.6%増）となりました。セグメント利益は106,108千円（同15.9%減）となりました。

(公的保育事業)

売上高は1,120,665千円(同38.4%増)となりました。セグメント利益は137,440千円(同46.1%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は4,235,456千円(前連結会計年度末比659,510千円減)となりました。

(流動資産)

流動資産は1,860,349千円(同973,403千円減)となりました。これは、主に公的保育事業における新規施設の設備投資が生じたことと、前受金が減少したことにより、現金及び預金が前連結会計年度末比で1,074,019千円減少したためです。

(固定資産)

固定資産は2,371,494千円(同314,279千円増)となりました。これは、主に公的保育事業における新規施設の建設があったことにより建物及び構築物が390,777千円増加したためです。

②負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は2,761,225千円(同738,352千円減)となりました。

(流動負債)

流動負債は1,280,949千円(同630,504千円減)となりました。これは、主に前受金が423,307千円減少したためです。

(固定負債)

固定負債は1,480,276千円(同107,847千円減)となりました。これは、主に長期借入金が115,526千円減少したことによるものです。

③純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は1,474,230千円(同78,841千円増)となりました。これは、四半期純利益78,688千円を計上したことにより、利益剰余金が増加したためです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年2月8日の「平成25年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社グループは、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産(建物を除く)について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、変更に伴う影響は軽微であります。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,227,667	1,153,648
受取手形及び売掛金	454,432	500,619
原材料及び貯蔵品	3,199	55,125
その他	148,530	151,038
貸倒引当金	△77	△82
流動資産合計	2,833,753	1,860,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,801,374	2,224,054
減価償却累計額	△457,341	△489,243
建物及び構築物 (純額)	1,344,033	1,734,810
その他	309,429	180,587
減価償却累計額	△92,467	△99,041
その他 (純額)	216,961	81,546
有形固定資産合計	1,560,995	1,816,357
無形固定資産	46,813	53,066
投資その他の資産	449,405	502,070
固定資産合計	2,057,214	2,371,494
繰延資産	3,999	3,612
資産合計	4,894,967	4,235,456
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	473,913	495,053
未払金	492,936	397,123
未払法人税等	223,387	63,928
前受金	452,585	29,278
賞与引当金	33,035	79,248
その他	215,595	196,316
流動負債合計	1,911,454	1,280,949
固定負債		
社債	40,000	30,000
長期借入金	1,410,851	1,295,324
資産除去債務	81,607	102,556
その他	55,664	52,394
固定負債合計	1,588,123	1,480,276
負債合計	3,499,577	2,761,225

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	285,771	285,771
資本剰余金	510,439	510,439
利益剰余金	599,153	677,842
株主資本合計	1,395,364	1,474,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25	177
その他の包括利益累計額合計	25	177
純資産合計	1,395,389	1,474,230
負債純資産合計	4,894,967	4,235,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	1,655,581	1,989,030
売上原価	1,292,087	1,593,717
売上総利益	363,493	395,312
販売費及び一般管理費	221,118	248,219
営業利益	142,374	147,093
営業外収益		
受取利息	157	368
その他	3,267	2,493
営業外収益合計	3,425	2,861
営業外費用		
支払利息	7,245	6,799
株式公開費用	—	4,000
その他	832	1,687
営業外費用合計	8,077	12,486
経常利益	137,722	137,468
税金等調整前四半期純利益	137,722	137,468
法人税等	65,357	58,779
少数株主損益調整前四半期純利益	72,364	78,688
四半期純利益	72,364	78,688



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	72,364	78,688
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	152
その他の包括利益合計	12	152
四半期包括利益	72,376	78,841
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,376	78,841

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	受託保育 事業	公的保育 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	846,057	809,523	1,655,581	—	1,655,581
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	846,057	809,523	1,655,581	—	1,655,581
セグメント利益	126,129	94,057	220,187	△77,812	142,374

(注) 1. セグメント利益の調整額△77,812千円は、各報告セグメントに配分できない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	受託保育 事業	公的保育 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	868,365	1,120,665	1,989,030	—	1,989,030
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	868,365	1,120,665	1,989,030	—	1,989,030
セグメント利益	106,108	137,440	243,548	△96,455	147,093

(注) 1. セグメント利益の調整額△96,455千円は、各報告セグメントに配分できない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。